

アルミニウム合金製脚立

NAZ

取扱説明書

※NAZ90~180は
（社）仮設工業会認定品です。



このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読

みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるところへ大切に保存してください。




- 脚立は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、脚立の安定した状態を確認してください。
- 脚立は、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。

もくじ

表示マークについて	2
各部のなまえ	3
安全のために、必ず守っていただきたいこと	4
ご使用前の点検	10
設置場所について	12
脚立の使いかた	13
1. 脚立状態にするときとたたみかた	13
2. 脚立の登りかた・降りかた・作業のしかた	14
3. NAZを脚立足場として使用する場合	15
使用後のお手入れと保管のしかた	16
1. お手入れのしかた	16
2. 保管のしかた	16
故障かな？と思ったら（不調診断）	17

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている
マークつきの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したまま使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。



禁止

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。



強制

このマークは、強制（必ず守ること）を示します。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電注意

持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを注意しています。



手をはさまないように注意

脚立を開閉するときに、可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを注意しています。



天板の上に立つな

天板の上に立つとバランスをくずして、転倒や転落の危険があることを注意しています。

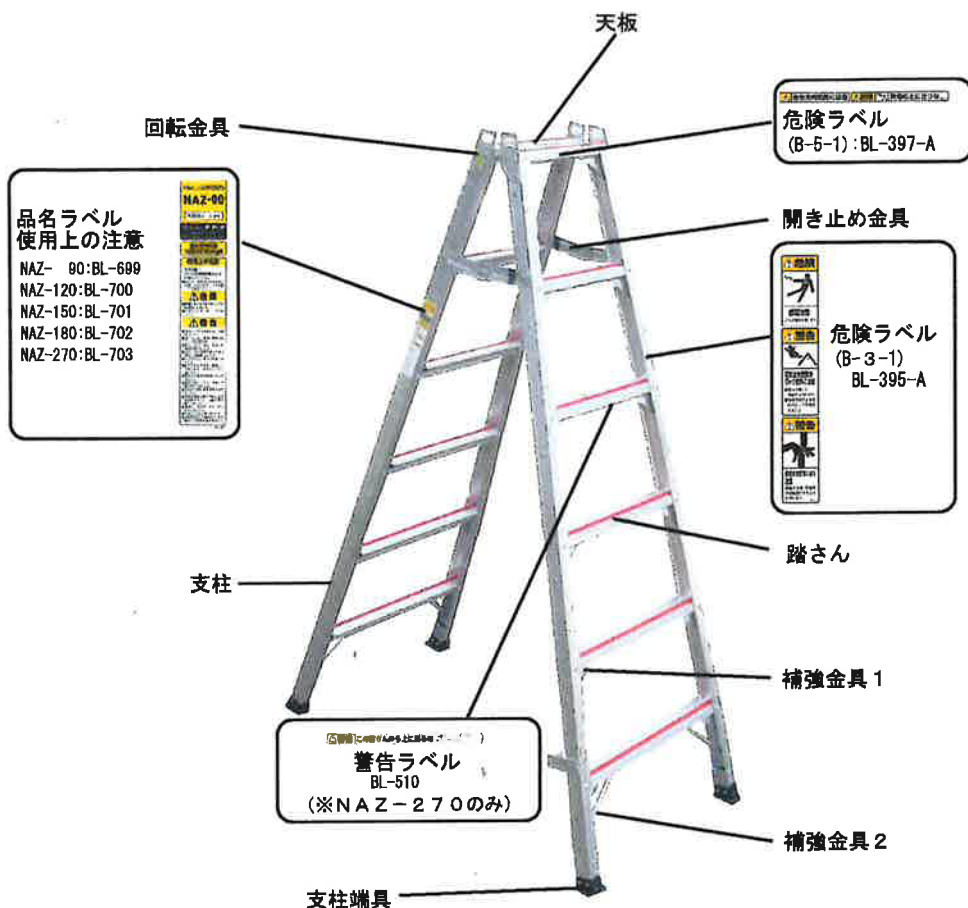


開き止め金具のロック
忘れに注意

使用状態にしたとき開き止め金具のロック忘れがないように注意しています。

各部のなまえ

(この図はNAZ-180です)



※ 内が製品に貼付けてあるラベルです。
また、ラベルの右下に記載されている数字はラベルのナンバーです。
ラベルを取り寄せるときは、このナンバーをご連絡ください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

警告 脚立としての用途以外の使いかたをしないでください。



禁止

この製品は、高い所で作業するときの足場として作られた「脚立」です。

使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 この製品は本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。



強制

体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

警告 脚立を加工や改造しないでください。



禁止

重大事故を起す恐れがあります。

警告 安全帯や墜落制止用器具などを製品に取り付け（掛け）て使用しないでください。



禁止

重大事故を起す恐れがあります。

注意 使用に適した服装で使ってください。



強制

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

注意 お使いになるときは、作業帽（ヘルメット）を着用されることをお勧めします。

注意 貼りつけてあるラベルが無かったり、読めなくなった製品は使わないでください。



禁止

必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー（3ページを参照）をご連絡ください。

注意 身体が下記の状態のときは、使わないでください。



禁止

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じる時

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。



注意 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。



禁止

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

- 注意** この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出して
ください。



強制

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2.ご使用になる前に

- 警告** 使う前には、必ず「ご使用前の点検（10ページを参照）」を行い、異常のないことを確認してください。



強制

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

- 警告** 変形した脚立を使わないでください。



禁止

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは

- 注意** トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。



禁止

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。



- 注意** 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。



禁止

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。

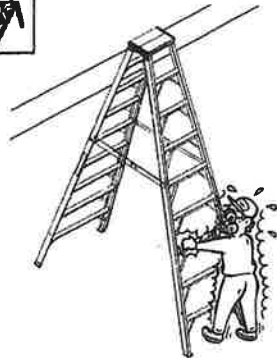
4.設置する場所について

- 危険** 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。



強制

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。



安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠ 警告 脚立が安定しない場所には、設置しないでください。



禁止

設置場所が下記の状態では、脚立が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- 軟らかい地面や床で、脚立が安定しない場所。
- 段差があったり、凸凹があって安定しない場所。
- 脚立がガタツク場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所
- その他、安定しない場所。

⚠ 警告 脚立が滑りやすい場所には、設置しないでください。



禁止

設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている床。
- 滑りやすいタイル・ガラスなどの壁。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ゴミ・ホコリ・落葉などで滑りやすい地面や床。
- その他、滑りやすい場所

⚠ 注意 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。



禁止

出入りする人や開けたドアで、脚立が倒されて転倒や転落の恐れがあります。



⚠ 注意 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。



禁止

濡れた踏んで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

⚠ 注意 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。



禁止

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

5.脚立を開閉するとき

警告 脚立を完全に開き、開き止め金具を確実にロックしてください。



強制



開き止め金具のロックが不十分で使うと、脚立が開いたり、折りたたまれて、転倒や転落の恐れがあります。

警告 脚立を開閉するとき、可動部や回転部で、手をはさまないように注意してください。



強制

けがをする恐れがあります。



6.脚立を設置するとき

警告 脚立を高くするために、脚立にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。



禁止

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転倒や転落の恐れがあります。



警告 脚立をおりたんだまま、建物に立て掛けたり、水平にして使わないでください。



禁止

不安定な使用のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



7.脚立の登り降りや作業をするとき

危険 脚立の天板の上には、絶対に立たないでください。



禁止

バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。



安全のために、必ず守っていただきたいこと

警告 天板の上で移動しないでください。



禁止

移動するとバランスをくずし、転倒や転落する恐れがあります。

警告 脚立の高さが2mを超えるものは、上から2段目の踏さん(14ページ参照)には、立たないでください。



禁止

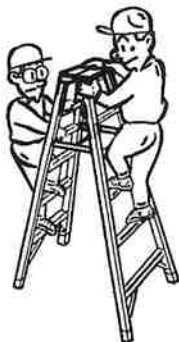
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 同時に2人以上乗らないでください。



禁止

脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



警告 脚立は、構造上昇降面より左右方向へ転倒しやすいので、脚立の支柱から横に身体を乗り出したり、また、手をのばしての作業はしないでください。



禁止

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 脚立を背にしたり、手放して登り降りしないでください。



禁止

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。



安全のために、必ず守っていただきたいこと

- ⚠ 警告** 身体の安定が得られないような荷物を持って、登り降りしないでください。



禁止

バランスをくずして、転倒や転落のおそれがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。



- ⚠ 警告** 作業中、脚立の上で壁や物を無理に押ししたり、引いたりしないでください。



禁止

無理に押ししたり、引いたりすると、反動で脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

- ⚠ 警告** 脚立を脚立足場として使用する場合は、脚立と足場板をゴムバンド又は番線ですっかり固定してください。
(15ページ参照)



強制

- ⚠ 注意** 脚立は静かに登り降りし、脚立の途中から、飛び降りたりしないでください。



禁止

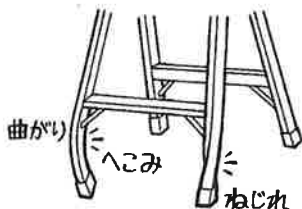
ご使用前の点検

専用脚立をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。

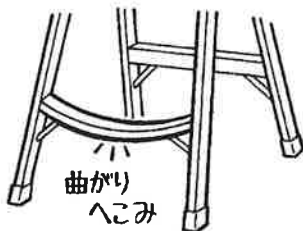
また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 踏さんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。（16ページ参照）
- ② 支柱に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。あるばあいは、絶対に使わないで廃棄してください。



- ③ 踏さんに曲がり・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

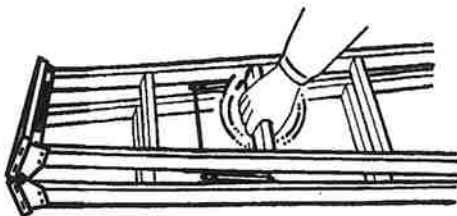


- ④ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐蝕がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐蝕がありませんか。ある場合は絶対に使わないで廃棄してください。

- ⑤ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑥ 支柱端具がすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しい支柱端具と交換してください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

- ① 各段の踏さんをねじってみて、ガタガタしていないか点検してください。ガタガタしている場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



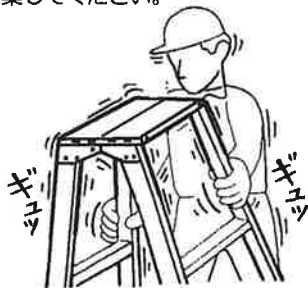
ご使用前の点検

3. 支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

- ① スムーズに開閉できますか。
スムーズに開閉できないときは、左右の回転金具に泥やセメント・ゴミの噛み込みがないか点検し、あれば取り除いてください。



- ② 左右の回転金具のゆるみやガタツキがありませんか。
ガタツキがあるときは、回転金具のゆるみやはずれが考えられますので、絶対に**使わない**で廃棄してください。



- ③ 開き止め金具は、確実にロックできますか。できないときは、絶対に**使わない**で廃棄してください。



設置場所について

1. 脚立状態で使うとき

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また脚立が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に保管してください。
- 脚立の周囲に危険な物や頭上に障害物がなくバランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は脚立にガタツキがないか確認し、ある場合は脚立の位置を移動してガタツキなどを取り除いてください。



脚立の使いかた

1. 脚立状態にするときとたたみかた

- ① 脚立の踏さんを両手で持ち、片方の支柱をほぼ垂直に立ててください。
- ② もう一方の支柱を右図のように開いてください。
- ③ 脚立を閉じる時は、開き止め金具を上にあげて解除し、ゆっくり折りたたんでください。

⚠ 注意

開閉は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと回転部で手をはさんだり変形や破損の原因になります。
※脚立が重く不安定な場合は2人で行ってください。

<開き止め金具の使いかた>

(使用状態にするとき)

- 脚立を開いたあと、開き止め金具を下図のように↓位置で押さえて、金具を「くの字」にしてください。



(収納するとき)

- 脚立を折りたたむときは、下図のように↑位置で上にあげて、金具を「へ」の字にしてください。



⚠ 警告

開き止め金具の操作は、中央の横つなぎを持って行ってください。(下図参照) それ以外の場所を持って操作すると手をはさむ危険があります。



⚠ 注意

開き止め金具の操作は、慎重にゆっくり行ってください。乱暴にしますと可動部や回転部で手をはさんだり変形や破損の原因になります。

脚立の使いかた

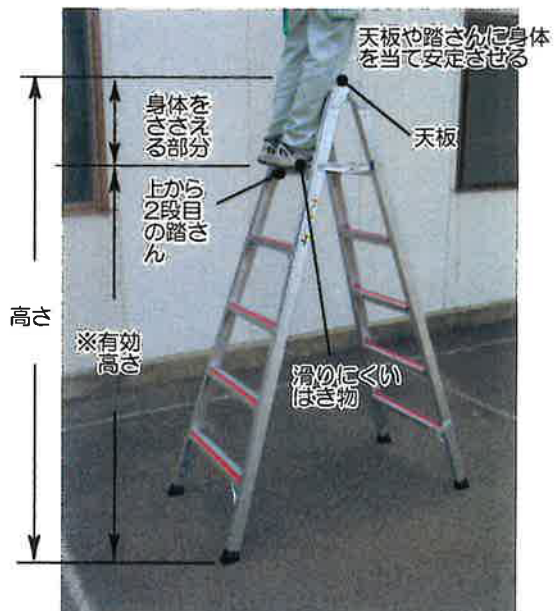
2. 脚立の登りかた・降りかた・作業のしかた

- 登る前に、必ず開き止め金具が確実にロックされていることを確認してください。
- 運動靴など、滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面を脚立の昇降面に向け、両手両足を使って、慎重に登り降りしてください。
- 荷物があるときは、背中に背負うなどして両手を使えるようにしてください。
- 脚立の上で作業をするときは、上から3段目（脚立の高さが2m以下のものは、2段目）以下の踏さんに立ち、天板や踏さんに身体を当て、安定させた状態で作業してください。
- 降りるときは、1段ずつ踏さんに足を掛け、最下段の踏さんまで使って降りてください。
- 作業中に脚立を移動するときは、脚立から地上に降りて移動してください。

<2mを超える高さの脚立>



<2m以下の高さの脚立>

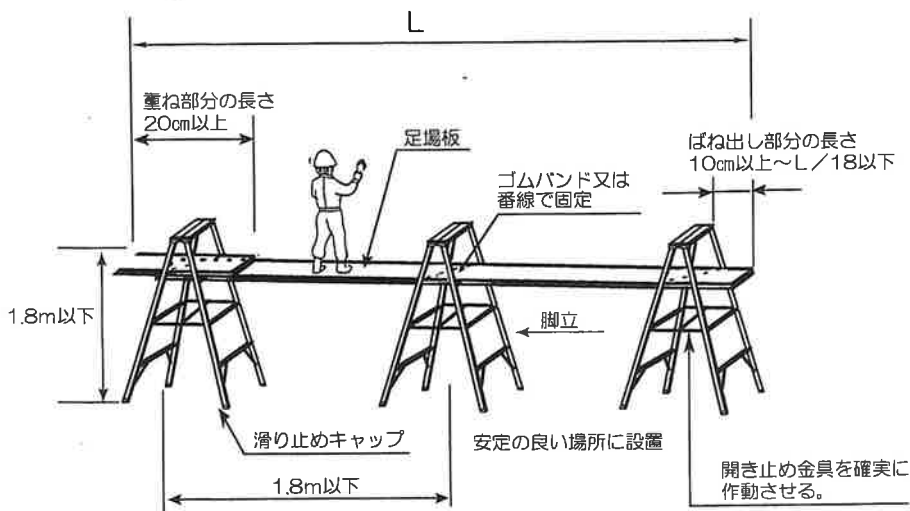


脚立の使いかた

3.NAZを脚立足場として使用する場合

- (1) 足場板を支持している足場相互の間隔は、1.8m以下にしてください。
- (2) 長さ4m以上の足場板を3以上の脚立の踏さんにかげ渡す場合を除き、足場板を踏さんに、ゴムバンド又は番線等で固定してください。
- (3) 足場板の踏さんからの跳ねだし長さは、10cm～20cmとしてください。
- (4) 踏さんの上で足場板を長手方向に重ねるときは、重ねた部分の長さを20cm以上としてください。
- (5) 積載荷重は、1スパン当り150kg以下（足場板の許容強度を確認）とし、かつ、これを集中してかけないでください。
- (6) 基本的には、水平な面に設置してください。また、浮き上がり、不動沈下等の不安定な要因を排除すると同時に敷板を敷く等の予防措置を講じてください。
- (7) 脚立足場上に移動梯子等を立てかけたりして使用しないでください。
- (8) 開き止め金具は、確実に作動させてお使いください。

※NAZは、仮設工業会の認定品であり、脚立足場としての使用を認められています。



使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

脚立にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所をえらんで保管してください。
- ② 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠ 注意

- ・保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- ・農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

<現象> ●使ったときにグラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏さんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱と回転金具の接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

<現象> ●開き止め金具が確実に掛からない。
●脚立がスムーズに開閉できない。

点検する箇所	処置のしかた
開き止め金具に、変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や回転金具に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
回転金具がサビ付いていませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してください。 機能がそこなわれるようないぢじしいサビがある場合には、使わないで廃棄してください。

<現象> ●脚立状態にしたとき、ガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
脚元や先端が曲がっていませんか。	曲がっている時は使わないで廃棄ください。
支柱端具が外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。 (弊社までご相談ください)

故障かな？と思ったら（不調診断）

<現象>●大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏さんに曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

<現象>●折りたたんだとき、合わされる脚に大きなズレがある。

点検する箇所	処置のしかた
回転金具に変形がありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
回転金具を止めているリベットが、ゆるんだり外れたりしていませんか。	ゆるんだり外れたりしている場合は、使わないで廃棄してください。

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。



<http://www.k-nakao.co.jp>

〒750-0322 山口県下関市菊川町榑崎1278-1 TEL083-287-1231 FAX083-287-1201

お客様相談窓口（総務室） TEL083-287-1231

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

20.06 R-499-B